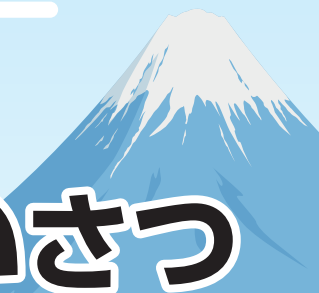




2023新春

立憲民主党新年のごあいさつ



皆さま、新年明けましておめでとうございます。
今年が皆さまにとりまして素晴らしい一年となる
よう祈念致します。

2023年(令和5年)の一字を選んでみました。
「一(いち・はじめ)」。何事も一から始める、
「初心」を大切にする、皆が力を合わせて「一丸」と
なる、そして「一皮」むけて、卯年の立憲民主党を
跳躍の年にしていく。その決意で全力で行動して
いきたいと思ひます。

一月からの通常国会では、安全保障政策や子

ども若者政策、経済政策などの
点で、野党第1党として政府・与
党の問題点を改善し、政策で対
決してまいります。

今年は統一地方自治体選挙
が行われる年。地域で皆さまの
生活向上に取り
組む立憲民主党
の活動に、ぜひご
注目ください。



今後の選挙予定・
候補予定者一覧



立憲民主党代表 泉健太



2022年8月26日
新執行部体制スタート



2022年9月13日
泉「次の内閣」発足



2022年10月26日
「子ども・若者応援本部」始動



女性議員増へ。女性候補者研修等
を行う女性候補者支援チーム



若い世代の声を受け、よりよい
未来を作る!青年局メンバー



若者が政治を体感できる現場
「りっけんユース」。ぜひ参加を。



立憲民主党の考え方

談話

2023(令和5)年度予算政府案の閣議決定にあたって
2022年12月23日



代表声明

政府が示した「安保三文書」の問題点について
2022年12月16日



日本銀行の「異次元の金融緩和」修正について
2022年12月20日

コメント



政府の全世代型社会保障構築会議の報告書について
2022年12月16日

談話

外交・安全保障戦略の方向性
2022年12月20日



談話

与党2023(令和5)年度税制改正大綱の決定にあたって
2022年12月16日



第210回臨時国会 政策成果の報告

課題解決に向けて法案・政策を前進



立憲民主党は第210回臨時国会で、野党第1党として野党各党に呼びかけ、重要な政策テーマについて協力を求めました。野党が結束することで、政府・与党に見解をあらためさせるなど、旧統一教会被害者救済法や通園バス置き去り問題をはじめ、さまざまな課題で国民の皆さんが求める方向へと法案・政策を前に進めました。取り組み詳細はQRコードからご覧ください。

成果1 旧統一教会被害者救済のための政府新法をさらに進化させていく (立憲、維新、社民)  前進	成果5 20日以内の国会召集を義務づける国会法改正案の提出 (立憲、維新、共産、有志、れいわ、社民)  前進
成果2 子どもの命を守るための「通園バス置き去り防止法案」提出 政府は実質負担ゼロに方針変更 (立憲、維新、共産、社民)  前進	成果6 (旧)文書通信交通滞在費使途公開法案提出 (立憲、維新、社民)  前進
成果3 「10増10減」を盛り込んだ公職選挙法改正案成立  成立	成果7 子育て・若者緊急支援法案を提出 (立憲、維新)  前進
成果4 感染症法等改正案の対案・関連2法案提出 (立憲、維新、社民)  前進	成果8 北朝鮮のミサイルへの対応衆院連合審査会の開催  実現

CDP
The Constitutional Democratic Party of Japan
2023.1.1 号外
立憲民主
RIKKEN MINSHU

「2023新年号」編

立憲民主党 立憲民主編集部

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1
三宅坂ビル7F

Tel.03-3595-9988 Fax.03-3595-9088